

デバイスからCisco License Central(CLC)で予約済みライセンスをリホストするにはどうすればよいですか。

はじめに

このドキュメントでは、Cisco License Central(CLC)でデバイス間でライセンスを移動またはリホストする方法について説明します。

ビデオ

このコンテンツの目的は、教育用または情報用の情報を共有することです。ビデオを見るか、以下のコンテンツを読むかを選択できます。どちらも同じ内容であるため、好きな形式で自由に操作できます。

前提条件

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- デバイスが存在するスマートアカウントへのアクセス
- Cisco License Centralにアクセスするユーザは、次のうち少なくとも1つを持っている必要があります。
 - スマートアカウントユーザ/管理者
 - 仮想アカウントユーザ/管理者

手順

ステップ1:[Cisco Software Central](#)に移動し、Cisco.comクレデンシャルでログインします。

ステップ2: Cisco License Centralセクションの下にあるAccess Cisco License Centralをクリックします。

ステップ3：スマートアカウントを入力するか、検索機能を使用して検索します。

ステップ4：左側のメニューバーに移動し、Devicesタブをクリックして、次にDevice InventoryをDevicesの下で選択します。

ステップの結果：ダッシュボードには、スマートアカウントに関連付けられているすべてのデバイスが統合されたビューで表示されます。

ステップ5：検索バーを使用して、デバイスID、製品番号、デバイス名などでデバイスを検索し、ライセンスを再ホストします。

ステップ6：デバイスを選択し、右端の列で3つのドットをクリックします。

または

ステップ6：右上のデバイス名のハイパーリンク->をクリックし、More Actionsボタンをクリックします。

ステップ7：ドロップダウンリストから、オプションのリホストリザーブライセンスを選択します。

ステップ8: 「リホストリザーブライセンス」ページが表示されます。送信元デバイスに関連するすべての一般情報が最初に表示されます。追加の送信元デバイス情報の下で、3つの質問に回答する必要があります。

- これは障害が発生したデバイスであり、返却する予定はありますか。

はい/いいえ（必須の質問）

Yes：移行元デバイスが機能しておらず、それがライセンスを移行する理由です。

いいえ – 移行元デバイスは正常に動作していますが、ライセンスの移動を選択しています。

- RMA（返品許可）番号（オプション）。
- 予約リリースコード（オプション）。

リリースコードによってライセンスがリリースされ、新しい宛先デバイスで使用できるようになります。

ステップ9:Nextをクリックします。

ステップ10:宛先デバイス情報の追加ページが表示されます。宛先デバイスを識別する方法を選択できます。

- Enter a Reservation Request Code (Text Entry) : このコードは、デバイスのCLIでコマンドを使用して使用可能になります。特定のデバイスコマンドに関する製品ガイドとステップごとのプロセスに従って、Reservation Requestコードを取得できます。
- 予約リクエストコードのアップロード（ファイルのアップロード） – 予約リクエストコードはファイルとしてダウンロードできます。
- 宛先デバイス情報を手動で入力 : シリアル番号と製品IDを入力します。



注：リホストは、同じタイプのデバイスでのみ実行できます。

ステップ11:Nextをクリックします。

ステップ12:ライセンス数の入力ページが表示されます。スマートアカウントで互換性があり利用可能なすべてのライセンスが表示されます。予約に使用する必要がある数量を入力できます。



注:「ソースの構成」セクションの鉛筆アイコンをクリックして、数量をピッキングするソース受注を選択できます。

ステップ13:Nextをクリックします。

ステップ14:コード形式の選択ページが表示されます。予約承認コードの形式、長いコード、または短いコードを選択します。デバイスがショートコードと互換性がない場合、そのオプションはグレー表示になります。

ステップ15:Review画面が表示されます。表示されるすべての情報を確認できます。

ステップ16:Generate Reservation Authorization Code ボタンをクリックします。

ステップの結果:確認ページが表示されます。Device Reservation Authorization Codeをコピー、ダウンロード、または電子メールで送信できます。



注:次のステップを読んで、次に何を実行する必要があるかを理解してください。

ステップ17:Closeをクリックします。



注:

- ステップ8では、リリースコードが指定されている場合、ライセンスは自動的にリリースされ、宛先デバイスがライセンスの消費を開始します。リリースコードが指定されていない場合は、次の手順を実行する必要があります。
 - a.デバイスのCLI(製品ガイドの手順)からリリースコードを取得し、ソースデバイスに移動して->3つのドットをクリックして->Release Licensesを選択します。
フォロー:[Cisco License Central\(CLC\)のデバイスからライセンスをリリースするにはどうすればよいですか。](#)
 - b.または、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンしてサポートチームに問い合わせます。ライセンスを強制的にリリースします。

トラブルシューティング

このドキュメントで説明されているプロセス中に問題が発生した場合は、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でサービスリクエストをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのフィードバックは、[ここ](#)を参照してください。

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するために次のアクションを実施する際に役立ちます。この手順に従ってお客様やパートナーで問題が発生した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でサービスリクエストをオープンして解決してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。